

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師	
英会話Ⅱ			木村 達也	
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	単位数（時間数）
必修	実習	国際情報ビジネス科	2	3単位（90時間）
担当講師の経歴又は実務経験				
米国大学卒業後、大手広告代理店にて外資系企業を担当。その後、大手航空会社米国支社で宣伝・広報業務に従事。独立後、国際会議、イベント業務のサポート。大手企業の英語講座などで活躍。現在、日本グロービッシュ研究所公認講師として幅広く活躍中。				
授業概要				
1 年次で習得した会話術をに応用編を加え、よりナチュラルに会話ができるレベルに引き上げる。				
学習到達目標				
国際ビジネスにおけるコミュニケーション・ツールとしての実践的な英語力の基礎を学ぶ。				
テキスト及び教材				
たったの68パターンでこんなに話せる 明日香出版社				
授業内容				
回	テーマ			内 容
1	国際ビジネスにおける英語の必要性	前期のレビュー 1		
2	基本英会話（挨拶）	前期のレビュー 2		
3	基本英会話（発音のコツ）	基本ビジネス英会話（パラフレーズ/言い換え 1）		
4	基本英会話（自己紹介）	基本ビジネス英会話（パラフレーズ/言い換え 2）		
5	基本英会話（相づち）	基本ビジネス英会話（パラフレーズ/言い換え 3）		
6	英文法 1	基本ビジネス英会話（パラフレーズ/言い換え 4）		
7	英文法 2	基本ビジネス英会話（パラフレーズ/言い換え 5）		
8	英文法 3	応用ビジネス英会話（自分を伝える）		
9	英文法 4	応用ビジネス英会話（自分の国/日本を伝える）		
10	英文法 5	応用ビジネス英会話（自分のビジネスを伝える）		
11	基本ビジネス英会話（定番フレーズ 1）	応用英会話（自分のビジネスの夢を伝える）		
12	基本ビジネス英会話（定番フレーズ 2）	英文Eメール 1		
13	基本ビジネス英会話（定番フレーズ 3）	英文Eメール 2		
14	リスニング基礎	応用ビジネス英会話（ロール・プレイング）		
15	リーディング基礎	応用ビジネス英会話（ディスカッション）		
16	ライティング基礎	応用ビジネス英会話（プレゼンテーション）		
17	基本ビジネス英会話（フリー・カンパセーション）			
成績評価の方法及び基準				
ロールプレイング、プレゼンテーション、ディスカッションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合、成績評価の対象外となります。				

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名		担当講師
英会話Ⅱ		木村 達也
評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している